



先生だって組合に入らなきゃ 人間らしい生活、やりがいのある教育のため 組合に加入して、学び、交流して、力を合わせよう

★職場の先生のために活動しています

私たちの枚方教職員組合(枚方教組)は全教(全日本教職員組合)という全国組織に、大教組(大阪教職員組合)という大阪府の組合組織に加入して活動しています。

職場の教職員や講師の先生も含めた、権利や労働条件を守り向上させるために取り組んでいます。

学校現場、教育は急激な変化にさらされ、深刻な教員不足問題や、現場の限界を超える教育課題、不登校や配慮の必要な子どもへの対応、保護者からの様々な要望への対応など課題が山積しています。

一人の力で乗り切ることが困難な中、人間らしい生活を守る権利として労働組合がとりわけ重要です。

★本当に大事なことを知る、他の学校の様子を知る

やりがいのある、子どもたちのためになる教育実践のための学習会や、職場をこえた先生の交流にも取り組んでいます。

長年とり組む「まなび庵」は、子どもの力を引き出す実践や、学校や市教委の研修では学べないような、子どもに教えたいような教材がたくさん学べるというも好評です。

2025 年度の教育講座・交流会

- 新教まなび庵 4/5(土) 「新学期・学級づくり・授業づくりアイデア交流会」
- 第2回まなび庵 5/31(土) 「つながる国語の授業～個性を生かす仕事～」
- 第3回まなび庵 6/28(土) 「探究ってなあに?～みんなで創る探究学習～」
- 第4回まなび庵 7/19(土) 「子どもも大人も夢中になるモノづくり講座」
- 支援教育交流会 8/18(月) 支援教育の教材、実践アイデア交流
- 第5回まなび庵 10/31(金) 「戦争と平和、平和教育を考える交流会」

★みんなのつながり、支え合いで要求実現

教育条件の改善についても活発に取り組みを展開しています。やりがいを感ぜられる教育や学校づくりに取り組んでいます。

多忙化や教員不足、上からの課題の押しつけ、学校の実態を無視した施策に、職場の要求や声をもとに、市教委に対応を求め、国に対しても少人数学級拡充を長年求めてきました。

職場の困難、教育条件や勤務条件での相談にも対応しています。困ったら枚方教組に相談ください。

教師として働き続けることが、難しくなっているいま、みんなで力を合わせて支え合う枚方教組にぜひ加入して下さい。ともに安心して働ける枚方の教育現場をつくっていきましょう。



組合加入申し込み
はこちらから ⇒



今年度もダブルカウント市費講師不足 約-16人^{3/1時点 市教委見通し} 今年もいくつもの小学校で35人超学級に!!

今年度も、ダブルカウントの市費講師が多数不足のまま新学期に突入することになります。

国の基準では支援学級在籍生徒を除いた35人学級編成で教員を配置するところを、枚方市は、小学校で支援学級在籍生徒を含めた人数で35人学級を編成するために、市費講師を配置しています。

しかし、近年の教員不足の中で市教委の市費講師確保ができず、少なくない学校で市費講師が配置できずに、35人を超える学級で授業や学校生活を強いられる事態が広がっています。

昨年は、新学期スタートの時点で16人の市費講師が不足、いくつもの小学校で35人超の学級編成を余儀なくされ、中には1つの学校で2つの学年で35人超学級となったケースも出ています。

今年もダブルカウント市費講師が多16人(3/1市教委見通し)の不足

枚方教組も昨年、市教委だけでなく、市の本庁担当課まで対応を申し入れに

3/11の市議会資料でも、市教委が3/1時点の見通しとして16人のダブルカウントの市費講師が不足するとしていました。

枚方教組は、教員不足、とりわけ市費講師不足について、この間市教委に申し入れて改善、対策を求めてきました。昨年は、市況にとどまらず、市費講師の勤務条件を直接決定する市の本庁担当課まで申し入れを行い、学校現場での市費講師の処遇や勤務条件の問題について、現状を訴え、改善を強く求めています。

市教委として、実効あるも抜本的な対策を早急に打ち出すべきです。

教員不足は、すべての教職員の「実効ある働き方改革」こそ

市教委が求める課題、業務の削減、学校、先生の裁量権拡大が不可欠

教員不足の根底には、次々と高度で複雑な課題が求められ、委員会・管理職や保護者からも厳しい評価や私的で追い詰められる、先生たちの業務の在り方があります。

昨年、文部科学省でも教員不足に対応するために、給特法(教員の給与、働き方を決めた法律)を改定しましたが、教職調整額をわずかに増額するなどにとどめ、働き方改革の一層の取り組みで、時間外の在校時間を減らしていくとしました。

しかし、市教委での働き方改革の推進プランはまだ示されておらず、この間の働き方改革の取り組みも、現場レベルでの工夫や行事等の縮減にとどまっているのが現状です。

市教委から学校に求める課題や業務の削減、学校や先生の仕事の裁量権の拡大が不可欠となっています。

講師の先生たちの声を反映した、教員不足対策を

「聞かせてください講師・再任用の先生のを」アンケートに皆さんの声を

市教委はこの間、たくさんの人に講師を依頼して断られてきたとしています。教員不足は直接的には、「講師不足」であり、「枚方で講師として働くことは選んでもらえない」問題にほかなりません。

講師の先生たちに、率直に枚方の学校での働き方、仕事の在り方について、問題点や意見を聞き反映した対策を打ち出すことが重要です。それは、講師の先生だけでなく、すべての先生たちが働きやすい職場にもつながります。ぜひ、組合の呼びかけるアンケートに率直な声をお寄せください。

「聞かせてください!講師・再任用の先生のを」

アンケートはこちらのQRから ⇒



「子どもとつながる・子どもをつなげる学級づくり」

～遊びで広げる輪・学びで深まる輪～

枚方市立平野小学校 市川 愛華 さん



実践報告のお話のポイント

- 新学期からの学級づくり イメージから、具体的な取り組み、展開も
- 先生の手だけでなく、子ども同士がつながり、働きかけあうクラスを
- 毎日の授業やクラス活動の中で、トラブルなどどう対処？
- 「ハウツー」だけでなく、子どもの見方、教育への考え方を深める大切さも
- 周りの先生たち、サークル、組合の集まりで学び成長できた

校内研究、委員会の研修だけではなく、いろんな先生から学び、学校の外へ出向いてサークルの先生たちとの学び合い、組合の学習会や先生たちの経験を聞いたり学んだりすることが、視野を広げ、子どもや教育への考えを深める上で、貴重な経験になったことも。

ぜひ、たくさんの人に紹介してもらい、一緒に参加をお願いします。

どなたでも参加できます。当日参加も大歓迎。

終了後、飲み会交流会も予定。飲み会だけでも大歓迎。

保育もあります。

事前の参加申し込み、下のQRから



去年の新歓まなび庵の様子

全教（全日本教職員組合）の枚方教職員組合のニュースです 枚方教組に加入して学校や働き方を変えていきましょう

全教共済があなたを守る！ 安心して働けるビッグスリー

大阪の先生3人に1人が、枚方の若い先生の半分近くが加入

①～③合わせて月900円

① 総合共済 月額600円

全教共済の独自の共済で、お祝いやみ見舞い、給付金が受け取れます。

ポイント 1 月額600円で いろいろな給付金が受け取れます

<ul style="list-style-type: none"> ●結婚祝い 1万円 ●結婚記念日祝い 1万円 	<ul style="list-style-type: none"> ●出産祝い 1人につき 5千円 	<ul style="list-style-type: none"> ●クリスタル給付*2 2万円 	<ul style="list-style-type: none"> ●療養見舞金*3 1万円 ●死亡見舞金 <ul style="list-style-type: none"> ●本人 10万円+遺金給付(遺金相当額) ●配偶者 3万円 ●子ども 2万円 ●親 1万円*4
<ul style="list-style-type: none"> ●自然災害見舞金(地震災害含む) ●全壊・流出 10万円 ●半壊 5万円 ●準半壊・部分壊 1万円 	<ul style="list-style-type: none"> ●火災見舞金 ●全壊 10万円 ●半壊 5万円 ●部分壊 1万円 	<ul style="list-style-type: none"> ●退職・退会給付 掛金相当額 <p><small>*1.結婚費15・25・35年のうち、いずれかに達したときに給付します(ただし、1回限り)。2025年3月31日以前の事由発生は2万円となります。*2.遺金共済の加入期間10年以上かつ40歳以上の自身の方で、被保険者を受け付けない場合に給付します。*3.連続して30日以上就業停止による失業をきたしたときに給付します(ただし、1年につき1回)。*4.父(夫)、母(妻)、養父母を指す2名まで。</small></p>	

② 教職員賠償責任共済 月額100円

教職員が法律上の賠償責任を負った場合の補償です。

事故発生 → 損害賠償を個人で対処する → 組合が学校や自治体と交渉 → 賠償金を受け取る

●生活の持ち物を盗難 ●部活動で生徒がケガ ●授業中の事故で 教職員が直接、損害賠償責任を問われることはありません!

補償内容	補償限度
賠償責任共済金	100万円
任意賠償	18につき20万円(限度)
任意賠償	18につき10万円(限度)
任意賠償	18につき5万円(限度)
任意賠償共済金	5,000万円

申し込みは大教済ホームページから

③ 暮らしの賠償責任共済 月額200円

日常生活の偶然の事故で他人の物や健康を傷つけたときの賠償責任の保障です。

●自転車*2で 突っ込んで人をぶつけた ●愛犬が他人に 噛みつけた ●他人から借りた カメラ*3を壊した ●他人の車に ぶつかった

補償内容: 国内 無制限、示談代行付き! 国外 1億円

24時間365日対応の窓口があるので安心!

補償範囲: 本人とその家族*

大阪の自転車条例に対応、通勤にも!

バイク通勤に「バイク保険」を! 先生に多いバイク通勤。保険で思わぬ落とし穴! 自賠責では微々たる範囲。いったん事故になれば多額の賠償に。教職員の身分保障のためにもぜひバイク保険に。申し込みは大教済ホームページから